

福士ら5人五輪挑戦権

岩出が日本人1位

名古屋ウイメンズマラソン 優勝ジョハネス

二〇二〇年東京五輪代表選考レース「グラランドチャンピオンシップ（MGC）」出場権を懸けた「名古屋ウイメンズマラソン2019」（日本陸



8位に入り、MGCへの出場権を獲得した福士加代子



日本勢最高の5位でゴールする岩出玲亜＝いずれも名古屋市東区のナゴヤドームで

上競技連盟、中日新聞社主催）が十日、ナゴヤドーム発着で行われ、福士加代子（三六）＝ワコール＝が2時間24分9秒で日本人2位の8位に入り、MGC出場権を獲得した。一月の大阪国際でレース中に転倒して途中棄権したが、再挑戦して東京五輪への道を開いた。日本勢最高は2時間23分52秒で5位の岩出玲亜（二四）＝アンダーアーマー＝。上原美幸（二三）＝第一生命＝ら計5人が新たにMGC出場を決めた。ヘラリア・ジョハネス（三八）＝ナミビア＝が2時間22分25秒で初優勝した。

2019年3月10日発行



携帯情報サイト「中日新聞・中スポ」でも提供中
<http://qr.chunichi.co.jp/gogai/>